

日本社会心理学会第 52 回大会案内

(第 1 号通信)

2011 年度の日本社会心理学会第 52 回大会は、9 月 18 日(日)と 19 日(月)の 2 日間にわたって、名古屋大学東山キャンパスの全学教育棟を主会場として開催いたします。名古屋大学での開催は、1988 年の第 29 回大会以来、実に 23 年ぶりの開催になります。当時の時代状況はバブル経済華やかりし頃でしたが、社会心理学会の大会は小規模で、発表件数も 100 あまり、ポスター発表のはしりであるパネル発表というのが 5 件しかなく、あとは全て口頭発表でした。論文集にも手書きの原稿がちらほら見られ、まだ手作り感の漂う時代でした。会場も本館を使用するのではなく、全学教育棟(当時は教養部別館)での開催でした。

社会心理学会は、23 年間で飛躍的な発展を遂げ、第 52 回大会での発表件数も 500 に迫るのではないかと期待をしています。会場へのアクセスもキャンパス内に地下鉄「名古屋大学駅」が完成(2003 年)し、とても便利になりました。学外の懇親会会場へも 30 分以内で確実に移動できます。名古屋メシの数々をご堪能下さい。

大会開催時の季節要因として、暑さと台風を少々心配していますが、会員のみなさまが、気持ちよく研究発表を通して交流できるよう精一杯努力いたす所存です。準備委員一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

2011 年 2 月

日本社会心理学会第 52 回大会準備委員会
委員長 吉田俊和 (名古屋大学)

本通信には、この案内とともに、WEB 申し込み要領、会員番号・パスワードカードが同封されています。

I. 会期および会場

1. 会期：2011 年(平成 23 年) 9 月 18 日(日)、19 日(月、敬老の日)
2. 会場：名古屋市千種区不老町 名古屋大学全学教育棟

II. 内 容

1. 研究発表

(1) 発表の方法

口頭発表とポスター発表があります。いずれも日本語あるいは英語による発表です。本年度から原稿は 1 ページになります。

口頭発表：座長の司会のもとで発表していただきます。1 人の発表時間は 12 分とし、3 分間の討論時間を個々に設けます。機器はプロジェクター(パワーポイント使用)を用意する予定です(詳細は第 2 号通信でお知らせします)。配布資料は必要部数を当日発表会場にお持ちください。

口頭発表の希望者が多い場合には、プログラムの都合上、ポスター発表に変更していただく場合もあります。あらかじめご承知おきください。

ポスター発表：日本語あるいは英語によってポスター方式で発表し、発表者と質問者とが個別に討論していただきます。ポスター掲示時間は 120 分とし、所定時間までにポスターを掲示していただきます。発表者の在席責任時間は、最初の 90 分のうち前半・後半 45 分ずつを責任在席時間とし、残りの 30 分は在席義務を伴わない、他のセッション参加者のためのディスカッションタイムとします。これは、口頭発表やワークショップセッションの参加者もポスター発表者に質問できるように配慮した新しい試みです。

(2) 発表の要件

口頭発表、ポスター発表ともに、科学論文の要件を満たしている必要があります。要件を満たしていないと判断される場合、発表をお断りすることがあります。

また、「大会発表論文集への論文掲載」と、「発表と討論参加」の2条件を満たすことによって、学会大会における公式発表として認められます。

(3) 発表資格

研究発表者は、以下の条件を満たしていることが必要です。

① 単独発表者あるいは連名発表における責任発表者は、2011年5月6日現在、日本社会心理学会の正会員、または名誉会員であり、かつ同日までに2011年度の会費を納入済みでなければなりません。ただし、入会希望者については、発表申し込み時点で入会申請中であることを条件とします。入会申込書を4月28日(必着)までに日本社会心理学会事務局宛にご送付ください。なお、準会員には発表資格がございません。連名発表者は、必ずしも正会員である必要はありませんが、できるだけ本学会に入会されることを希望します。

なお、単独発表者および責任発表者になるのは1人1回に限ります。連名発表者については上記の限りではありませんが、プログラム編成上、連名発表者の別発表と発表時間が重なる可能性のあることをご了承ください。

② 単独発表者および責任発表者は、所定の期日(IV参照)までに「発表申し込み」と「論文集原稿の投稿」を行い、また所定の期日までに「大会参加費(予約)」を納入してください。

(4) 論文集原稿作成・投稿要領

原稿作成および投稿の要領については、第2号通信でお知らせします。

2. 会員の企画・自主運営によるワークショップ

会員の皆様の企画・自主運営によるワークショップを募集します。ただし、大会運営上の理由や他のワークショップとの関係等で調整させていただくこともありますので、あらかじめご承知おきください。

3. その他

日本社会心理学会大会準備委員会の企画のもと、シンポジウムを実施する準備をしております。

4. 懇親会

大会1日目の夕方にメルパルク名古屋にて懇親会を予定しております。詳細は、プログラムでお知らせします。

5. 総会

総会の詳細は、プログラムでお知らせします。

Ⅲ. 発表、参加および論文集購入の申し込み要領

1. 申し込み手続き

(1) 発表希望者(単独発表者・責任発表者)

発表・参加申し込み受付はインターネット(WEB)で行います。発表を希望される方は、第1号通信に同封の「WEB申し込み要領」にしたがって、5月6日(金)24時までに申し込み手続きを行ってください。また、論文集原稿の投稿もWEBから行っていただけますが、手続きの詳細については第2号通信でお知らせします。連名発表者で大会に参加される方は、(2)の手続きで予約参加申し込みを行ってください。

(2) 予約参加・論文集予約購入希望者

予約参加申し込みと論文集予約購入の受付もWEBで行います。「WEB申し込み要領」に従って、5月6日(金)24時までに申し込み手続きを行ってください。

(3) ワークショップ応募者

会員の皆様の企画・自主運営によるワークショップ募集に応募される方は、5月6日（金）24時までには企画者名と企画概要を大会準備委員会宛（V参照）にE-mailで連絡してください。企画概要は、A4用紙1枚程度にまとめてください。なお、話題提供者や指定討論者が会員でない場合、他のプログラムに参加しないときに限り、参加費を免除いたします。

2. 諸費用の払い込み

(1) 払込期日

発表希望者（単独発表者・責任発表者）、会員の企画・自主運営によるワークショップ応募者、大会参加者、懇親会参加者、および論文集購入者は、申し込み後に郵送される振替用紙を用いて諸費用をお振込みください。最終支払期限は5月31日（火）です。期限を過ぎますと、事前申し込み金額が適用されなくなることもありますので、ご了承ください。

(2) 諸費用

- ①大会参加費
- | | | |
|---------------------|------------|------------|
| 正会員（一般・院生） | 6,500円（予約） | 7,000円（当日） |
| 臨時会員 | 7,000円 | |
| 準会員（学部学生）、学部学生の臨時会員 | 4,000円 | |
- 非会員は臨時会員として、当日会場にてお申し込みいただきます。
- ②論文掲載料
- | | | | |
|---------|--------|---------|----|
| 正会員（一般） | 5,000円 | 正会員（院生） | 無料 |
|---------|--------|---------|----|
- （単独発表者・責任発表者）
- 学会が、論文掲載料補助金として大学院生の発表1件につき5,000円を負担いたします。ただし、発表の要件が満たされなかった場合は、論文掲載料として5,000円を徴収いたします。
- 本補助金は若手研究者の学会発表を促進するために一大会100万円（発表件数200件）を限度として実施しているものです。補助のあり方は、毎年、学会予算や発表数の状況によって決定しています。
- ③論文集購入費
- | | | |
|----|------------|------------|
| 個人 | 5,000円（予約） | 6,000円（当日） |
| 機関 | 6,000円 | |
- 単独発表者および責任発表者には論文集が1冊無料で送付されます。
- なお、論文集原稿は大会会期前に学会ホームページにて公開される予定です。
- ④懇親会参加費
- | | | |
|----|--------------------|--------------------|
| 一般 | 6,000円（予約） | 6,500円（当日） |
| 学生 | 5,000円（院生・学部学生、予約） | 5,500円（院生・学部学生、当日） |
- ただし、予約が多数の場合、当日参加をお断りする場合があります。

IV. 今後のスケジュール

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 新入会員受付期限 | 2011年4月28日（木）必着 |
| 2. 学会費の払込期限 | 2011年5月6日（金） |
| 3. 発表・参加申し込み期限 | 2011年5月6日（金）24時 |
| 4. ワークショップ申し込み期限 | 2011年5月6日（金）24時 |
| 5. 大会諸費用の払込期限 | 2011年5月31日（火） |
| 6. 論文集原稿の受付期限 | 2011年5月31日（火）24時 |

V. 大会に関する連絡先

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院教育発達科学研究科 社会心理学研究室内
日本社会心理学会第52回大会準備委員会（事務局 北折充隆）
大会準備委員会への連絡は、E-mail でお願いいたします。

E-mail : jssp2011@nagoya-u.jp

VI. WEB 申し込みに関する問合せ先

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-4-19 (株)国際文献印刷社内 日本社会心理学会大会ヘルプデスク
FAX : 03-3368-2827 E-mail : jssp-desk@bunken.co.jp

VII. 学会入会、住所・所属の変更等に関する連絡先

新たに入会される場合や、住所や所属などに変更がある場合には、以下までご連絡ください。

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-4-19 (株)国際文献印刷社内 日本社会心理学会事務局
TEL : 03-5389-6217 FAX : 03-3368-2822 E-mail : jssp-post@bunken.co.jp

※ 入会申込書は日本社会心理学会のホームページ（Ⅶ参照）から出力できます。

VIII. 今後の通信予定

1. **第2号通信** : 2011年5月中旬に、発表申し込み者に対してのみ、論文集原稿作成・投稿要領等をお送りします。
2. **プログラムと大会論文集** : 2011年8月中旬に、全会員に大会プログラムをお送りします。また、単独発表者・責任発表者、および論文集購入費を払い込まれた方には論文集もお送りします。
3. **ホームページ** : 第52回大会のホームページ (<http://www.wdc-jp.biz/jssp/conf2011/>) を用意いたしました。申し込みはこちらからお願いします。大会のホームページへは、日本社会心理学会 (<http://www.soc.nii.ac.jp/jssp/>), のホームページからもリンクされる予定です。

IX. その他

大会期間中は託児所を設置する予定です。ご希望の方はメールで大会準備委員会 (jssp2011@nagoya-u.jp) までお知らせください。その際に、託児をご希望になる日および時間をお知らせください。なお、準備の都合上、8月11日（木）までにご連絡ください。